

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 ・ 8 年度松浦川水系治水計画検討外業務
業 務 概 要	計画準備 1 式 資料収集整理 1 式 現地踏査 1 式 河道状況に係る資料作成及び経年変化の把握 1 式 気候変動を考慮した基本高水ピーク流量の妥当性の確認 1 式 洪水防御計画の検討 1 式 松浦川河口部の築堤計画概略検討 1 式 樹木繁茂による治水安全度の簡易評価手法の検討 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 真鍋 将一 佐賀県武雄市武雄町大字昭和 7 4 5
契 約 年 月 日	令和 7 年 8 月 2 1 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	2 9 , 9 9 7 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	2 9 , 9 9 7 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県松浦川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 8 月 2 2 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 1 2 月 2 5 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7・8年度松浦川水系治水計画検討外業務
2. 履行場所 佐賀県松浦川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区大名2-4-1 2 CTI福岡ビル
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、近年の気候変動の影響を踏まえ、松浦川水系の課題と特性を考慮した治水計画の検討等を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|-----------------------------|-----|
| ① 計画準備 | 1 式 |
| ② 資料収集整理 | 1 式 |
| ③ 現地調査 | 1 式 |
| ④ 河道状況に係る資料作成及び経年変化の把握 | 1 式 |
| ⑤ 気候変動を考慮した基本高水ピーク流量の妥当性の確認 | 1 式 |
| ⑥ 洪水防御計画の検討 | 1 式 |
| ⑦ 松浦川河口部の築堤計画概略検討 | 1 式 |
| ⑧ 樹木繁茂による治水安全度の簡易評価手法の検討 | 1 式 |
| ⑨ 報告書作成 | 1 式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24社が入手（ダウンロード）し、1社から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び「松浦川水系の特性等を踏まえた治水計画に関する具体的手法の提案」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「松浦川水系の特性等を踏まえた洪水防御計画の提案について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 流域治水課長